

日中友好のしんぶん

日本と中国

東京版

特定非営利活動法人 東京都日本中国友好協会 ☎03-3295-8241
〒101-0054 東京都千代田区神田錦町1-4 日中友好会館内
ホームページ=http://www.jcfa-tyo.net/ E-mail=to-nicchu@jcfa-tyo.net

頌春

2015年 元旦



東京都日中友好協会二〇一四年市民交流訪中団。北京・国子監の孔子像前で
(右から二人目は、劉樹声さん)

日中友好協会創立65周年を迎えて

新年のごあいさつ



NPO法人
東京都日中友好協会 会長
宇都宮徳一郎

謹んで新年のご挨拶を申し上げます。
会員の皆様におかれましては、私どもNPO法人
東京都日本中国友好協会の活動にご理解とご支援を
いただき感謝申し上げます。
当協会は今年からちょうど65年前、中華人民共和国
設立の1年後の1950年10月に日本中国友好協会
東京都連合会として発足いたしました。この65年
間、都日中は友好都市の提携を結んだ北京市を中心
に日中間の友好交流を粘り強く展開してまいりまし

た。昨年、両都市の首都交流は舛添都知事の就任に
よって大きく動き始めました。舛添都知事は、就任直
後から「都市交流は積極的に進める」との方針を掲
げられ、都知事としては18年ぶりに王安順市長の招
きで北京市を訪問され、当協会が行っている草の根
交流にも深い理解を示されました。この65周年とい
う節目の年に、子々孫々、世代々々の友好のため
に、北京市対友協と協力して東京・北京の首都同士
の友好交流を更に活性化し、次の世代に引き継げる
よう創造的な友好交流活動を行ってまいります。会
員の皆様におかれましては、引き続き当協会へのご
指導、ご鞭撻をお願い申し上げます。
年頭にあたり、会員の皆様の益々のご健勝とご多
幸を祈念して新年のご挨拶とさせていただきます。



東京都知事
舛添要一

新年明けましておめでとうございます。
東京都日本中国友好協会の皆様の日中両国及び東
京、北京両都市間の相互理解と友好促進への多大な
貢献に、心より敬意を表します。
私が知事に就任した昨年は、東京都と北京市が友
好都市提携を結んで三十五周年という節目の年とし
た。私は王安順北京市長の招待を受け、四月に都知
事として十八年ぶりに北京市を公式に訪問し、長ら
く途絶えていた東京都と北京市との友好関係を再開
することができました。

四月の訪中では、汪洋國務院副総理及び唐家璇中
国日本友好協会会長とも面会し、中国政府は地方レ
ベルの交流を全力で支援するという力強い言葉をい
ただきました。
この北京訪問をきっかけとして、停滞していた民
間の経済交流や日中の地方レベルの交流が動き出し
ました。今後とも、東京都と北京市が様々な交流・
協力を行うことで、日中間の相互理解促進に貢献で
きればと思っております。
民間レベルにおいても、様々な分野での交流が推
進され、両国・両都市の友好関係が一層深まること
を祈念します。
結び、東京都日本中国友好協会の益々のご発展
と皆様のご健勝、ご多幸を祈念して新年の挨拶とさ
せていただきます。



東京都議会議長
高島なおき

新年明けましておめでとうございます。
東京都日本中国友好協会の皆様におかれまして
は、永年にわたり日本と中国の相互理解と友好親善
にご尽力され、両国の発展に多大なご貢献をされて
おられますことに、心から敬意を表します。
今年、貴協会の創立六十五周年という記念すべ
き年でございます。誠にありがとうございます。
貴協会は、スポーツや文化など草の根の友好交流
を通して、国家間の外交とはまた違う、重要な役割

を果たしてこられました。市民同士の、顔の見える
交流の積み重ねは、異なる国の人との間に緊密な信
頼関係を育むものです。本年も、両国の、そして東
京と北京両首都の人々の温かな交流が一層進展しま
すよう、ご期待申し上げます。
現在、東京都は、二〇二〇年オリンピック・パラ
リンピック競技大会を、おもてなしでもテクノロジー
でもベストなものとするべく、準備を急いでおりま
す。皆様方には、引き続き、格別のご高配を賜りた
いと存じます。都議会といたしまして、本大会を
契機として、両国・両都市の友好交流がより一層緊
密となるよう、努力を重ねてまいります。
年頭にあたり、東京都日本中国友好協会の益々
ご発展と、皆様方のご健勝を心から祈念申し上げ、
新年のご挨拶とさせていただきます。



石和温泉京水荘の玄関の前で勢ぞろい

11月1日(土)9時、「日中友好秋季セミナー」の参加者は東京駅前をバスで山梨県石和に向かい出発。談合坂SAで大使館の皆さんと合流。

13:30中野修常務副会長の司会でセミナーの開催式。主催者を代表して都日中会長代行渡辺道代常務副会長は「セミナーは初めての試みであり活発な議論で多くの成果を期待します」と話した。

日中友好運動の歴史を自身の体験を通し、時々エピソードを交え講演された。

続いて、石田昌三氏(都日中副理事長)からは「戦争孤児体験と日中友好の原点」の講演が行われた。石田氏は4歳の

時、終戦を旧満州の吉林省で迎え、父親はシベリヤに抑留され、妹は避難中餓死した。難民として母親と南下中誘拐され、育ての親と出会う。苦難続きの末、日本人孤児として珍しく大学に進むなど養父母の「愛情」を十分与えられた。1964年帰国。実母にも再会し、石田氏と母の苦難に満ちた戦後はやっと終わる。終戦の大混乱時に、このように日本人孤児に寄せた中国の大地に生きる人々の類まれな「永遠の愛」は、日中友好の懸け橋そのものであり、出席者はこの報告に大きな衝撃と感動を受けた。

休憩を挟んで、栗山事務局長の司会で友好交流課題の討論に入った。(1)「経済交流の必要

と課題」を中国側から明晓东参事官、日本側から渡辺道代常務副会長が基調提案を行い、尾崎常務副会長より介護講師北中島菊豊島日中副会長より豊島区東区熊猫倶楽部の中島菊豊島日中副会長より豊島区ふの取組み、富澤弘治豊島日中副会長より豊島区ふの取組み、渡辺真美子大田区日中理事より中国帰国者支援活動の取組み(残留孤児支援)の報告があった。

閉会の挨拶で汪婉参事官から「短期間の取組みでしたが素晴らしい内容のセミナーでした。来年も行いましょう」との言葉が述べられた。

18:00懇親会は尾崎常務副会長の司会で始まり和やかな交流であった。二日目は9:00より小野常務理事の司会で始まり、本政府は、誠意と行動に

「これからの中日関係を望みたい」と講演が行われた。「冒頭、東京都日中バル化の中で高度成長が北京と東京の市民友好から中高成長に大きく変動している。産業構造を改

善し、都市化を進め内需拡大を行い、持続可能な

「これからの中日関係を望みたい」と講演が行われた。「冒頭、東京都日中バル化の中で高度成長が北京と東京の市民友好から中高成長に大きく変動している。産業構造を改

善し、都市化を進め内需拡大を行い、持続可能な

「これからの中日関係を望みたい」と講演が行われた。「冒頭、東京都日中バル化の中で高度成長が北京と東京の市民友好から中高成長に大きく変動している。産業構造を改

善し、都市化を進め内需拡大を行い、持続可能な

「これからの中日関係を望みたい」と講演が行われた。「冒頭、東京都日中バル化の中で高度成長が北京と東京の市民友好から中高成長に大きく変動している。産業構造を改

善し、都市化を進め内需拡大を行い、持続可能な

「これからの中日関係を望みたい」と講演が行われた。「冒頭、東京都日中バル化の中で高度成長が北京と東京の市民友好から中高成長に大きく変動している。産業構造を改

最後に、貴協会益々のご発展と友人の皆様のご健康とご活躍をお祈り申し上げます。

最後に、貴協会益々のご発展と友人の皆様のご健康とご活躍をお祈り申し上げます。

最後に、貴協会益々のご発展と友人の皆様のご健康とご活躍をお祈り申し上げます。

最後に、貴協会益々のご発展と友人の皆様のご健康とご活躍をお祈り申し上げます。

最後に、貴協会益々のご発展と友人の皆様のご健康とご活躍をお祈り申し上げます。

最後に、貴協会益々のご発展と友人の皆様のご健康とご活躍をお祈り申し上げます。

最後に、貴協会益々のご発展と友人の皆様のご健康とご活躍をお祈り申し上げます。

最後に、貴協会益々のご発展と友人の皆様のご健康とご活躍をお祈り申し上げます。

最後に、貴協会益々のご発展と友人の皆様のご健康とご活躍をお祈り申し上げます。

最後に、貴協会益々のご発展と友人の皆様のご健康とご活躍をお祈り申し上げます。

最後に、貴協会益々のご発展と友人の皆様のご健康とご活躍をお祈り申し上げます。

最後に、貴協会益々のご発展と友人の皆様のご健康とご活躍をお祈り申し上げます。

最後に、貴協会益々のご発展と友人の皆様のご健康とご活躍をお祈り申し上げます。

最後に、貴協会益々のご発展と友人の皆様のご健康とご活躍をお祈り申し上げます。

最後に、貴協会益々のご発展と友人の皆様のご健康とご活躍をお祈り申し上げます。

最後に、貴協会益々のご発展と友人の皆様のご健康とご活躍をお祈り申し上げます。

最後に、貴協会益々のご発展と友人の皆様のご健康とご活躍をお祈り申し上げます。

最後に、貴協会益々のご発展と友人の皆様のご健康とご活躍をお祈り申し上げます。

新年のごあいさつ

北京から



北京市長

王安順

辞旧迎新に際し、私は、北京市人民政府と市民を代表し、東京都日中友好協会並びに中日友好事業に関心と支援を寄せてこられた日本各界の皆様、平和を愛する東京都民の皆様、謹んで新春の祝福とご挨拶を申し上げます。

2014年は、北京市と東京都は友好都市提携35周年の記念すべき年でした。この一年で、両都市の友好関係は新たな発展時期を迎えられました。4月末、私は外務第一都知事と北京で会談し、両都市の友好関係の回復や双方の互惠協力について深く意見交換をし、広範な共通認識につきました。私たちは、互尊互信(互いに尊重し、信頼する)、互学互鑑(互いに学びあ

い、お手本とする)、交流と協力を拡大し、両都市に更なる幸をもたらすよう心より願っております。

「国の交わりは民の親しみにあり。」東京都日中友好協会は、長期にわたり、中日友好促進のために、実りのある盛りだくさんの交流事業を行ってききました。新しい年に、東京都日中友好協会に友好の架け橋の役割を更に発揮し、中日友好促進と維持のために、積極的に更なる貢献をされますようお願いしております。

最後に、東京都の友人の皆様のご多幸と北京市と東京都の友情が永久に変わらないことをお祈り申し上げます。



北京市人民对外友好协会会长

呂錫文

明けましておめでとうございます。2015年を迎えるにあたり、私は、北京市人民对外友好協会を代表し、東京都日中友好協会の会員の皆様、並びに中日友好事業に関心と支援を寄せてこられた日本の各界の皆様、平和を愛する東京都民の皆様、謹んで新春のご挨拶を申し上げます。

2014年、私たちは共に北京市と東京都の友好都市提携35周年をお祝いしました。当協会は東京都日中友好協会と手を携えて、文化、スポーツ、青少年、高齢化産業等の分野で豊富多様な交流活動を行ってまいりました。青島、北京や東京の学校校舎内で、じぶり美術館の中で、北京養老

博覧会のセミナーで、また、区民交流センター及び市民スポーツ行事等でも両都市市民交流の姿が見受けられました。これらの交流を通じて、相互理解と友情を深め、両都市の友好関係の発展にも推し進めてこられました。

新しい一年は、貴協会と手を携えて、民間交流の良さを生かし、友好、理解、そして協力の架け橋を築き、様々な市民交流を通じて、北京市と東京都の友好都市関係の深化のために、中日友好を促進し、さらなる努力と貢献をしてまいります。

最後に、貴協会益々のご発展と友人の皆様のご健康とご活躍をお祈り申し上げます。



教職員部会 連統講 座一私 と八路

軍」で、日本の中国侵略戦争で捕虜となり、この戦争は間違っていると気づいて日本人反戦同盟員として、反戦活動をした小林寛澄さん、敗戦後、中国で職を失い人民解放軍に加わり、後方勤務について中国各地を転々と移動した水野正昭さんのお話を伺っている▼青木書店の『日中戦争下中国における日本人の反戦活動』によれば、山東半島牟平県で小林寛澄上等兵は部下と八路軍の討伐に出かけるが反撃に遭い、もうこれまでも自決を決意。だが小林寛澄さんの軽機関銃の弾は頭をかすめ、発射の衝撃と銃口の高温ガスで気絶する▼やってくる八路軍が生死を確かめようと銃尾で身体を打つと醒める。兵士は「ホリョハコロサナイ、ユウタイスル」と言い、言葉どおりに暖かく迎えてくれた▼捕虜となって半年、この軍隊は何かが違うと思う、日本の戦争の間違いに気づいて、日本軍への宣伝ビラを書くようになった▼安倍首相は未だに侵略戦争を「歴史家の判断に委ねられなければならない」などと先達政治家の歴史認識を否定している▼お二人の話を聞いて、私達の歴史認識を確固としたものにしようではありませぬか。次回は1月22日、是非ご聴講を。(滝)

浄土宗 梅窓院

住職 中島真成

〒107-0062 東京都港区南青山2丁目26-38
 電話 03 (3404) 8447 (代) FAX 03 (3404) 8107
 梅窓院ホームページ URL=http://www.baisouin.or.jp/

あしたの「笑顔」を創造する。



株式会社 ミノファーゲン 製薬
 〒160-0023 東京都新宿区西新宿3-2-11 TEL 03 (5909) 2323 (代)

公費留学生の交流会

四十周年記念、経験者が集う

公益社団法人日中友好協会では毎年多数の公費留学者を中国へ留学させている。送別会や帰国後のフォローなど、公費留学者をサポートする活動を行っています。私費留学者も今年で40年を経過したこともあり、経験者同志の経験を共有し、新たな一歩を踏み出す。



中国に留学した経験者が一同に会する。



下はワークショップの風景

工学院大学孔子学院との共同講座

中国問題を読み解く

中国の中の日本文化



李順剛副院長

11月19日「中国の中の日本文化」の中国の中の「日本文化」をテーマに、孔子学院李順剛副院長の講話があった。日本と中国は2000年の交流史がある。日本の文化は中国から伝来したといわれ、漢字は中国から日本へ伝えられた。しかし、今や中国語の中には日本製の成語が70%位あるのではないか。日本は中国から漢字と儒学を取り入れたが、それは日本化し、カナやひらがななどの国字を作りだした。

国が作った文化をすべて中国が大事にしてきたとは限らない。日本や韓国では「中国的」な「礼文化」は比較的大事に引きつけているといえる。日本は明治時代に文明開化とともに西洋文化をいち早く取り入れた。そこで和製漢語が作られ、その漢語を中国に取り入れた。毛沢東が毛沢東思想を書いたり、述べたりしたとき、当然「共産主義・資本・階級・思想・政治・経済・文化」などの和製漢語を使ったといえる。

現在、社会・人文・科学などでは、これらの和製漢語が中国では使われているし、中国の中にしっかりと根をおろしている。これらの和製漢語を革が中国には必要ではな

2012年に世界金融危機から脱したといわれる中国。しかし管理輸入されるながら中国の中心・技術・価値観などは、まだ十分ではない。知的財産権を大量に所有し「創造基地」へと生まれ変わり、理念や思想が中国には必要ではな

つかわないと現在の文章が書けなくなっている。「優しい精神」「可愛い文化」「癒し文化」などが、現在日本から中国に輸入されるながら中国の中心・技術・価値観などは、まだ十分ではない。知的財産権を大量に所有し「創造基地」へと生まれ変わり、理念や思想が中国には必要ではな

せればと考え、奨学生の有志と企画し、11月29日(土)14時から東京中国文化センターにて交流会を実施しました。

来賓として中国大使館教育参事陳滄偉一等書記官、呉明二等書記官の両名もご参加いただき、全部で40人近い参加となりました。

立食形式による懇親を深めたあと、日中友好のためにできることというところでワークショップを行いました。みなさん非

常に熱心にディスカッションが行われました。最後に5グループそれぞれが話し合った内容の発表がありましたが、草の根の交流が大事、直接人と人との交流が大事という話が多数出され、参加者の今後の活動につながる良いと思われました。

来年度以降も継続して実施することで、日中友好に向けた活動がさらに盛り上がるようにしたいと考えています。

(青年委員会 伊藤洋平)



張賽娜さんの追悼の挨拶

牧田安夫さんを偲ぶ会

11月16日新宿の京王プラザホテルにおいて、故牧田安夫さんを偲ぶ会が開かれました。故人を偲ぶ友人・知人80人の参加がありました。発起人は曹哲天都日中名誉会長、宇都宮徳一郎都日中会長、西園寺一昇孔子学院院长、および張賽娜北京市人民対友好協会元副会長、王学軍中国国

家体育給局教練でした。発起人を代表して、曹哲天さんから、故人の都日中の役員ばかりでなく、都日時代からの多方面にわたっての心血をそそいだ貢献を称える挨拶がありました。

北京からかけつけられた北京市対友好協会の張賽娜元副会長からは「私が対友協に入職した時からご指導をいただいた。日中友好に対する思いは素晴らしいものがあつた」と追悼の挨拶、また友人を代表して都日中三宅進副

また、北京市対友好協会のノベル賞受賞者である莫言副会長が自書された皿が記念品として、張賽娜さんから息子の牧田和也さんに贈呈されました。会場となった京王プラザホテル43階スタライエトは、窓から眼下に都庁舎を見下ろせる場所です。都日時代のお仲間参加者も多く、遺影を囲んで記念写真を撮る姿が目立ちました。

また、18日のお昼には、お身体がすぐれないところをおして来日された張賽娜さんを囲んで、都日中役員有志らによる歓迎懇談会が、工学院大学孔子学院の会議室で開催されました。(片岡)

中国大使館杯 第17回東京都日中友好囲碁大会



日本棋院で真剣勝負の対局風景

第17回東京都日中友好囲碁大会が2014年11月15日(土)日本棋院で開催された。恒例となつている大会だが、今回は中国大使館のご協力を得て、大会名に中国大使館杯の冠が付くこととなった。大会会場は第10回大会まで日本棋院1Fホールで行っていたが、11回以降は大田区、池袋、東京中国文化センターなどで開催してきた。日本棋院での開催は7年ぶりである。参加者は、東京近郊に在住する日中の愛棋家48名、大使館3名、江西省囲碁協会訪日団5名による3回戦の対抗戦で行われた。

第一部(司会：明立周二大会実行委員長)、主催者側を代表して齋藤成都日中文化交流委員会委員長は「囲碁を通じて友好交流を深めたい」と挨拶。通訳は李青海氏(中国囲碁協会棋士七段)。

来賓紹介に移り、傅剛一等書記官を初め中国大使館員の方々、鄭克強団長を初めとする江西省囲碁協会訪日代表団16名が紹介された。また、中国囲碁

基界の重鎮聶衛平九段のご子息である孔令文七段(日中交流特命棋士)のご挨拶をいただき、日本側からは中国のプロ棋戦で新人王戦を創設した鈴木豊氏が紹介された。翁子瑜審判長(中国囲碁協会棋士六段)の対局開始の発声とともに、対局は和やかに始まった。現在の日中対抗の形式となつて7回目となる本大会は、過去の第1回から第5回まで中国側の5連勝となつてきたが、初めて昨年日本側が雪辱し、2年続けて負けられない中国チームに対し連勝を目指す日本チームといった状況で、交流第一といった中にあつても真剣勝負が繰り返された。

どの対局も内容の濃いすばらしいゲームが多く、きわどい接戦が繰り返された。展開は、中国側が1回戦を13勝9敗で制し、続く2回戦も13勝9敗と優位に進め、ほぼ優勝を手中にしたかと思われたが、3回戦で日本選手が奮起し、中国側6勝16敗となり大逆転で日本チームの優勝となった。大接戦を制した日本チームは、初の中国大使館杯を手にした。

日本テレビ番組提供 毎週土曜日 9:30~10:30

途中下車の旅

ぜひご覧ください セレモア 検索

お花・介護用品・患者移送から お葬儀のことまで

セレモアグループ 東京民間救急サービスのご紹介 「寝たまま」でも「車イスのまま」でも 日常のこんな時にご利用いただけます。

- 病院への通院・退院や入退院に
- 外出や一時帰宅・引越等でのご移送に
- ご家族との小旅行や里帰りに、等

ファミリーライフクラブ会員様は ケアチャージの30%割引

資料請求・お問合せ 0120-60-1121 担当：海老澤 孝光

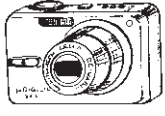
株式会社 セレモア 東京都新宿区四谷4-19-7 ☎03(5379)0111(大代表)

東京都国民年金基金

理事長 貫 洞 哲 夫
専務理事 宮 下 好 美

〒160-0021 東京都新宿区歌舞伎町2-44-1
東京都健康プラザ15階
TEL 03-5285-8800

この1年の歩み



- ①1/22 日中友好新年会(如水会館)
- ②1/14 都日中常務理事会新年会(新橋亭)
- ③1/19 北京市青少年アニメ訪日団歓迎会(日本青年館)
- ④1/26 漢詩かるた交流会(リフレッシュ氷川)
- ⑤2/2 豊島区日中、春節を祝う会
- ⑥2/2 北区日中、春節餃子パーティー
- ⑦2/7 目黒区日中、新年会
- ⑧2/8 千代田区日中、新春のつどい
- ⑨4/6 千代田区日中、留学生と交流お花見会



- ⑩2/15 2014年春節の集い(華豊)
- ⑪2/17 青梅マラソンに北京市民ランナー参加、浅草で昼食会
- ⑫4/11 宇都宮会長、村岡久平全国理事長と舩添要一都知事訪問
- ⑬4/6 昭和記念公園でお花見交流会
- ⑭4/14 東京都日中、第14回通常総会
- ⑮ 総会レセプションで、中国大使館汪婉参事官が祝賀挨拶

- ⑯5/15 豊島区日中総会
- ⑰5/30 葛飾区日中総会
- ⑱1/15 中国問題を読み解く連続講座(下荒地修二)
- ⑲2/19 中国問題を読み解く連続講座(阿南ヴァージニア史代)
- ⑳3/12 中国問題を読み解く連続講座(辻村功)
- ㉑5/21 中国問題を読み解く連続講座(賀偉)
- ㉒6/18 中国問題を読み解く連続講座(西園寺一晃)



都日中 活動日誌 2014年	
<p>28日 常務執行会議</p> <p>25日 大田区日中新春の集い</p> <p>23日 中国語春期スクーリング</p> <p>19日 中国問題を読み解く連続講座</p> <p>17日 青梅マラソン訪日団歓迎昼食会</p> <p>15日 二〇一四年度春節の集い</p> <p>14日 北京市民ランナー青梅マラソン訪日団</p> <p>13日 中国大使館主催新年会</p> <p>8日 渋谷区日中春節の集い</p> <p>8日 千代田区日中新春の集い</p> <p>7日 目黒区日中新年会</p> <p>6日 中国語普及委員会記念事業特別委員会</p> <p>2日 北区日中春節餃子パーティー(豊島区日中春節を祝う会)</p> <p>2日 広報委員会 青山中国語応用クラス前期始業式</p>	<p>31日 広報委員会</p> <p>30日 文化交流委員会</p> <p>29日 常務執行会議</p> <p>28日 会員拡大委員会</p> <p>26日 漢詩かるた交流会</p> <p>25日 日中女性新春の集い</p> <p>24日 五者会議</p> <p>22日 二〇一四年新春対談日中友好新年会</p> <p>19日 交流訪日団歓迎会</p> <p>16日 北京市青少年アニメ交流訪日団歓迎会</p> <p>15日 中国語普及委員会 連続講座下荒地修二</p> <p>14日 中国問題を読み解く連続講座(賀偉)</p> <p>7日 先輩方を囲む昼食懇談会(新橋亭)</p> <p>6日 仕事始め</p> <p>6日 国際婦人デー</p> <p>10日 第1回事業検討PT</p> <p>12日 定款検討PT</p> <p>13日 中国問題を読み解く連続講座</p> <p>13日 中国語普及委員会 第2回事業検討PT</p> <p>17日 中国語初級クラス修了式</p> <p>24日 中国語初級クラス修了式</p> <p>25日 会員拡大委員会</p> <p>26日 四者会議</p> <p>28日 常務執行会議</p> <p>29日 第2回常務理事会第34回理事会</p> <p>1日 中国語入門クラス前期始業式</p> <p>1日 青山中国語中級1クラス前期始業式</p>
<p>24日 青梅市日中友好協会生活文化局長と面談</p> <p>22日 宇都宮会長が東京都</p> <p>21日 中国問題を読み解く連続講座(賀偉)</p> <p>15日 豊島区日中総会</p> <p>13日 記念事業特別委員会</p> <p>9日 常務執行会議</p> <p>9日 会員拡大委員会</p> <p>30日 常務執行会議</p>	<p>2日 中国語入門クラス前期始業式</p> <p>2日 青山中国語中級1クラス前期始業式</p> <p>2日 広報委員会 青山中国語応用クラス前期始業式</p> <p>6日 お花見交流会</p> <p>7日 池袋教室中級2クラス始業式 神田中国語初級クラス前期始業式</p> <p>10日 代表団派遣受け入れ委員会 記念事業特別委員会 中国語普及委員会</p> <p>15日 女性部会</p> <p>17日 文化交流委員会</p> <p>20日 日中友好スポーツ交流会</p>

東京都日中

写真 でみる



27



29 A



31

- 23/7/5 豊島区日中、危険ドラッグ撲滅デモ
- 24/8/9-11 太極柔力球協会主催の指導者講習会
- 25/7/3 東京・北京友好都市提携35周年記念、加藤嘉一講演会
- 26/10/23 教職員部会連続講座(水野正昭)
- 27/7/27 奥多摩渓谷を散策
- 28/A,B/9/4 程永華駐日特命全権中国大使講演会(科学技術振興機構)
- 29/A/10/19 2014年市民交流訪中団、歓迎宴(北京飯店)
- 29/B // 莫言対友協副会長による永年会員の表彰
- 30/7/15 北京市青少年キャラバン訪日団歓迎会
- 31/9/23 高双進対友協副会長と歓迎懇談会
- 32/9/7 第一回日中親善ゴルフ大会
- 33/9/23 池袋ふくろ祭り国際交流のみこしを担ぐ
- 34/10/5 中国語スピーチコンテスト東京大会



28 A



29 B



32



33



30



23



34



35



37



38



39



40



41



42



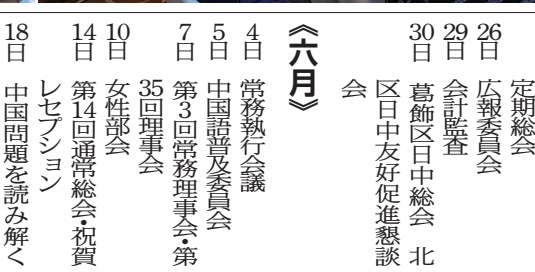
43



26



25



36

- | | | |
|---|---|---|
| <p>4日 程永華駐日特命全権中国大使講演会</p> <p>24日 中国語夏期スクーリング</p> <p>20日 常務執行会議</p> <p>8日 広報委員会</p> <p>6日 文化交流委員会</p> <p>3日 講演と映画の集い</p> <p>3日 文化交流委員会</p> <p>1日 代表団派遣・受け入れ委員会 記念事業特別委員会</p> <p>27日 小澤酒造見学と散策</p> <p>23日 中国語普及委員会</p> <p>17日 中国語普及委員会</p> <p>16日 中国問題を読み解く連続講座・小林さゆり</p> <p>15日 北京市青少年キャラバン訪日団歓迎会</p> <p>14日 中国問題を読み解く連続講座・伊藤真</p> <p>11日 中国大使館での中国映画を鑑賞する会</p> <p>7日 北京市青少年キャラバン訪日団来日(19)</p> <p>3日 加藤嘉一氏講演会</p> <p>3日 会員拡大委員会</p> <p>7日 中国大使館での中国映画を鑑賞する会</p> <p>11日 北京市青少年キャラバン訪日団来日(2)</p> <p>14日 北京市青少年キャラバン訪日団来日(3)</p> <p>19日 北京市青少年キャラバン訪日団来日(4)</p> <p>23日 中国問題を読み解く連続講座・伊藤真</p> <p>23日 雲南省地震義捐金を大使館へ贈呈</p> <p>18日 市民交流訪中団出発(23日)</p> <p>23日 教職員部会連続講座</p> <p>29日 拡大・各地区代表者会議</p> <p>30日 中国語普及委員会</p> <p>31日 文化交流委員会</p> | <p>26日 定期総会</p> <p>29日 広報委員会</p> <p>29日 会計監査</p> <p>30日 葛飾区日中総会</p> <p>30日 区日中友好促進懇談会</p> <p>5日 中国語普及委員会</p> <p>4日 常務執行会議</p> <p>5日 中国語普及委員会</p> <p>7日 第3回常務理事会</p> <p>7日 第3回常務理事会第35回理事會</p> <p>10日 女性部会</p> <p>14日 第14回通常総会祝賀レセプション</p> <p>18日 中国問題を読み解く連続講座・西園寺一晃</p> <p>18日 文化交流委員会</p> <p>19日 記念事業特別委員会</p> <p>19日 広報委員会</p> <p>25日 日中友好シンポジウム</p> <p>29日 青年委員会</p> <p>28日 日中友好シンポジウム</p> <p>25日 中国問題を読み解く連続講座・西園寺一晃</p> <p>18日 中国問題を読み解く連続講座・伊藤真</p> <p>18日 中国問題を読み解く連続講座(李順剛)</p> <p>26日 中国語普及委員会</p> <p>27日 第36回理事會</p> <p>26日 中国語普及委員会</p> <p>25日 国慶節祝典(大使館主催)</p> <p>24日 文化交流委員会</p> <p>24日 文化交際委員会</p> <p>23日 北京市人民对外友好協会高双進副会長・李維建科長歓迎夕食会</p> <p>22日 中国問題を読み解く連続講座・伊藤真</p> <p>17日 日中友好交流会議大阪</p> <p>12日 中国問題を読み解く連続講座・伊藤真</p> <p>12日 中国語普及委員会</p> <p>9日 会員拡大委員会</p> <p>8日 中国問題を読み解く連続講座・伊藤真</p> <p>7日 日中親善ゴルフ大会</p> <p>7日 見に行く会(いに行く会)</p> <p>5日 中国語普及委員会</p> | <p>9日 東京・北京友好都市提携35周年記念祝賀会</p> <p>7日 中国語研修前説明会</p> <p>4日 女性部会</p> <p>1日 日中友好秋季セミナー(石和)講演と交流会(2日)</p> <p>31日 文化交流委員会</p> <p>30日 中国語普及委員会</p> <p>29日 拡大・各地区代表者会議</p> <p>23日 教職員部会連続講座</p> <p>23日 雲南省地震義捐金を大使館へ贈呈</p> <p>18日 市民交流訪中団出発(23日)</p> <p>16日 中国問題を読み解く連続講座・伊藤真</p> <p>15日 北京市青少年キャラバン訪日団歓迎会</p> <p>14日 中国問題を読み解く連続講座・伊藤真</p> <p>11日 中国大使館での中国映画を鑑賞する会</p> <p>7日 北京市青少年キャラバン訪日団来日(1)</p> <p>7日 北京市青少年キャラバン訪日団来日(2)</p> <p>7日 北京市青少年キャラバン訪日団来日(3)</p> <p>7日 北京市青少年キャラバン訪日団来日(4)</p> <p>7日 北京市青少年キャラバン訪日団来日(5)</p> <p>7日 北京市青少年キャラバン訪日団来日(6)</p> <p>7日 北京市青少年キャラバン訪日団来日(7)</p> <p>7日 北京市青少年キャラバン訪日団来日(8)</p> <p>7日 北京市青少年キャラバン訪日団来日(9)</p> <p>7日 北京市青少年キャラバン訪日団来日(10)</p> <p>7日 北京市青少年キャラバン訪日団来日(11)</p> <p>7日 北京市青少年キャラバン訪日団来日(12)</p> <p>7日 北京市青少年キャラバン訪日団来日(13)</p> <p>7日 北京市青少年キャラバン訪日団来日(14)</p> <p>7日 北京市青少年キャラバン訪日団来日(15)</p> <p>7日 北京市青少年キャラバン訪日団来日(16)</p> <p>7日 北京市青少年キャラバン訪日団来日(17)</p> <p>7日 北京市青少年キャラバン訪日団来日(18)</p> <p>7日 北京市青少年キャラバン訪日団来日(19)</p> <p>7日 北京市青少年キャラバン訪日団来日(20)</p> <p>7日 北京市青少年キャラバン訪日団来日(21)</p> <p>7日 北京市青少年キャラバン訪日団来日(22)</p> <p>7日 北京市青少年キャラバン訪日団来日(23)</p> <p>7日 北京市青少年キャラバン訪日団来日(24)</p> <p>7日 北京市青少年キャラバン訪日団来日(25)</p> <p>7日 北京市青少年キャラバン訪日団来日(26)</p> <p>7日 北京市青少年キャラバン訪日団来日(27)</p> <p>7日 北京市青少年キャラバン訪日団来日(28)</p> <p>7日 北京市青少年キャラバン訪日団来日(29)</p> <p>7日 北京市青少年キャラバン訪日団来日(30)</p> <p>7日 北京市青少年キャラバン訪日団来日(31)</p> <p>7日 北京市青少年キャラバン訪日団来日(32)</p> <p>7日 北京市青少年キャラバン訪日団来日(33)</p> <p>7日 北京市青少年キャラバン訪日団来日(34)</p> <p>7日 北京市青少年キャラバン訪日団来日(35)</p> <p>7日 北京市青少年キャラバン訪日団来日(36)</p> <p>7日 北京市青少年キャラバン訪日団来日(37)</p> <p>7日 北京市青少年キャラバン訪日団来日(38)</p> <p>7日 北京市青少年キャラバン訪日団来日(39)</p> <p>7日 北京市青少年キャラバン訪日団来日(40)</p> <p>7日 北京市青少年キャラバン訪日団来日(41)</p> <p>7日 北京市青少年キャラバン訪日団来日(42)</p> <p>7日 北京市青少年キャラバン訪日団来日(43)</p> <p>7日 北京市青少年キャラバン訪日団来日(44)</p> <p>7日 北京市青少年キャラバン訪日団来日(45)</p> <p>7日 北京市青少年キャラバン訪日団来日(46)</p> <p>7日 北京市青少年キャラバン訪日団来日(47)</p> <p>7日 北京市青少年キャラバン訪日団来日(48)</p> <p>7日 北京市青少年キャラバン訪日団来日(49)</p> <p>7日 北京市青少年キャラバン訪日団来日(50)</p> |
|---|---|---|

- 12日 女性部会勉強会「民族と宗教
集会
 - 15日 日中友好開幕大会懇親会
 - 16日 牧田宏夫さんを偲ぶ会
 - 19日 常務執行会議 中国問題を読み
解く連続講座・李順剛
 - 22日 金中漢詩朗誦会
 - 27日 文化交流委員会
- 《十二月》
- 1日 広報委員会
 - 2日 広東省人民対外友好協会都日中
表敬訪問
 - 4日 青梅市日中友好協会設立30周年
式典祝賀会
 - 7日 健康麻将を楽しむ会
 - 9日 女性部会
 - 11日 中国語普及委員会
 - 16日 常務執行会議
 - 17日 文化交流委員会
 - 26日 仕事納め

中国高速鉄道に乗って寧波へ

市民交流訪中団Bコース



天童山の禅寺、天童寺で全員の記念撮影

以前ならば「抜けるような北京秋天」を仰ぎ見上げる訪中の季節でした。10月18日、北京入り後の午後、対友協の手配したバスで盧燕寧さんによれば、今日のPM2.5の汚染度は400

「以前の指標が500までの5段階で、既に危険の域にあったという。ともかく覚悟の交換などの友好行事無事終了の翌朝、我々は北京南駅からあの話題豊富な高速鉄道に乗り、南は杭州寧波へと向った。

思えば1978年、時の鄧小平副総理が東京から新幹線に乗って京都を訪れた車中での一言「風のように速いね。私達も今走らなければ」から始まった中国高速鉄道。四縦四横のネットワークは完成し、今や総延長も時速も世界一。

寧波までの7時間、全く飽きることなく、車窓からの遠景、高層ビルが林立する都市。緑の木々の樹間を染める健気な花々の近景、そして巨大な看板広告の漢字などに見入っていた。時速は350キロを超えるとも、眺めは悠然たるもの、景色はゆったりと動いている。それだけ広大な空間を有する国土なのだ。土日は満席、夜出発、

到着の便も同様と。これ即ち庶民の生活スタイルを豊かにし、経済活動の活発化へ導いている証しと言えるであろう。

そして到着した寧波。10月22日、終日市内見学。中国五山の一つ天童山にある禅寺へ。その昔、日本からの栄西・道元・雪舟も参禅したとされるこのお寺に期せずしてお参りできて、古き時代の祈りに想いを馳せる縁を得た。下つて徳川時代、日本の儒学にも新思潮を入れた明代の著名な哲學家、王陽明の旧居と、中日文化交流の先駆

者とも称される教育家、朱舜水の旧居へ導かれ、寧波とは古くから海外と交流のあった街かと認識を新たにした。

そして帰国の日！ 上海空港へ杭州大橋を渡る。このこと。海のすぐ傍の橋の下即ち走行している道路の下は47メートルの

水面が、容易に覗ける筈がない。海の傍と見えていたが、実は橋の下に続く川の水面だった。

百聞は一見に如かず。中国は広大な大陸国家である。心の奥底深く沁み込んだことである。

(福山美知子)

水面が、容易に覗ける筈がない。海の傍と見えていたが、実は橋の下に続く川の水面だった。

百聞は一見に如かず。中国は広大な大陸国家である。心の奥底深く沁み込んだことである。

(福山美知子)

晩秋にびつたり

「漢詩朗誦会」開かれる

漢詩は日本に伝わってから千年以上の歴史が経ち「日本人の心」を育て養ってきた、と言えます。但し、日本語の「訓読」によるアプローチは限界があり、中国語の原音に拠る「音」の魅力への挑戦が待たれました。そのことを十年前に、外国語大学の留学生・金中さんが「漢詩朗誦会」として

スタートさせました。その金中氏は現在、西安交通大學・文学博士として活躍されています。

この度、来日を期に、都日中としては四度目の「漢詩朗誦会」を11月22日(土)午後、大田区立新井大集會室にて開きました。三連休の初日にもかかわらず53名の参加者があり、まさに演技者、聴衆が一体となり、二時間有るを漢詩の魅力に親しみました。

冒頭、永田理事長の挨拶があり、朗誦者の金中氏、朗誦のバックの中国琵琶の王曉東氏、司会進行と漢詩の日本語読みを仁木恭子さんが紹介され、第一部では日本でも良く知られている五言絶句、七言絶句の名作である「静夜思」「早発白帝城」「涼州詞」等を優雅に朗誦し、第二部では名詩「春暁」を、各自の隠し芸まで学習してもらおうと、藤原知秋氏を講師



上：金中漢詩朗誦会、左は仁木恭子さん
下：朗誦する金中さんと伴奏する王曉東さん

にして特訓。早速、その成果を十名の参加者が一人で演じて金中氏の考証を得ました。第三部は、金中氏作「菅原道真」や、同じく金中氏訳「荒城之月」など七言律詩や七言古詩が詠じられ、会場の絶賛を浴びました。

中国語普及委員会は「漢詩かるた」の普及や大会の開催も行いつつ「漢詩朗誦会」の数年ごとの開催を目指します。

(文・松井)



上：北京市西城区代表団を囲んで
左から梅田長、田中理事、原花川、田中理事、田中理事

北区日中 北区市西城区代表団歓迎

去る10月29日、北区と北区日中は共催で北京市西城区代表団の歓迎宴を池袋のホテル・メトロポリタンで開催した。

この日の午前、成田に到着した一行は、午前中に

北京第一実験小と姉妹校の王子小学校を訪問。その後、区役所を表敬、高齢者福祉施設の見学など、ハードなスケジュールを精力的にこなした。

その疲れも見せず、歓迎宴では、日本側参加者と和やかに懇談した。章冬梅団長(西城区人民政府高級顧問は、日本側の後、西側の交流の発展に期待を述べられた。

女性部会企画勉強会

講師古島琴子さん

11月12日、都日中女性部会企画の第二回「中国を知るための勉強会」を開催した。講師は第一回と同じ古島琴子氏、テーマも「中国の民族・宗教―イスラム教徒の民族について」の続編であった。最初に前回の補足として(1)中国の重要課題(2)所得格差、民族、環境(3)漢族の思想(4)東南アジアのイスラム教(4)ウイグル問題などについて話された。い

最初の前回の補足として(1)中国の重要課題(2)所得格差、民族、環境(3)漢族の思想(4)東南アジアのイスラム教(4)ウイグル問題などについて話された。い

また講師が、1991年から2011年まで、雲南南部の哀牢山脈の中腹にあるハニ族の村の女子に就学援助をしてきた記録が映像とともに語られた。地域、集落、学校、子どもたちの成長、そして家族の変遷などを見ると、長期間支援を続けられてきたことに、参加者は興味とともに感嘆の思いを深かった。

広大な中国、そこに暮らす少数民族の人々、その宗教など語りつくせないものがあると感じると同時に、さらなる興味と関心を新たにするとあった。

(奥真理子)

ご案内

二〇一五年「北京市青少年交流訪日団」歓迎会

2月14日(土)
大田区民ホール・アプリコ

中国語春期スクーリング

3月8日(日) 10時~16時半
大田区民センター

HANEDA 鋼管

船舶・石化用
圧力配管用
高温・高圧用
ボイラ・低温用

株式会社 羽田パイプ製造所

取締役社長 野口雄司

東京都大田区北糀谷 2-10-13
電話 (03)3742-0161 (代)
http://www.haneda-pipe.co.jp
E-mail: hpw@haneda-pipe.co.jp

謹賀新年

東京都議会 日中友好議員連盟

〒116-318001
東京都新宿区西新宿二丁目8番1号

参加者募集！！

「漢詩かるた」で楽しむ李白や杜甫の世界

漢詩かるた交流会

●かるた大会(団体戦・個人戦) ●漢詩朗誦
とき:2015年1月25日(日)
会場:渋谷区リフレッシュ氷川
参加費:一般・大学生 1200円
会員 1000円/中学生・留学生 500円
小学生以下無料

お申込・お問合せは事務局まで
TEL:03-3295-8241 申込締め切り:1月16日(金)
E-mail: to-nicchu@jcfa-tyo.net

2015年「春節を祝う会」

中国の料理&音楽などの文化を堪能し、伝統的な旧正月の雰囲気味わおう

2015年2月15日(日) 13時30分～
場所:渋谷区リフレッシュ氷川

会費:一般2,000円/学生:1,500円
イベント:南京玉すだれ・歌・踊り

お申し込みは事務局まで
TEL:03-3295-8241 FAX:03-3295-8255
E-mail: to-nicchu@jcfa-tyo.net

葛飾区日中

紅葉の養老溪谷にバスハイイク

11月23日、葛飾区日中「みかん狩りと養老溪谷」では第19回バスハイイク 谷が開催された。



中瀬遊歩道で飛び石橋を渡る

「広報かつしか」で募集した区在住の中国人とその家族、及び日中友好に心のある区民と区日中会員の合計45名が、早朝に区役所前に集合。葛飾区文化国際交流・担当者(区日中は区の関係部門と20年にわたり良好な関係)の見送りを受け、目的地向け出発した。車中では早速、自己紹介が始まり、今回は北京、上海、無錫、大連、瀋陽、チチハルといった地方の出身者が参加した。APECCで3年ぶりに日中首脳会談があった

後で、日中間の緊張がゆるんだこともあり車中では和やかに会話がはずんだ。

暖かな晴天のもとで、養老溪谷では紅葉の名所、中瀬遊歩道を散策、トンネルを抜け共栄橋を渡ると川の流は極めて緩やかで、水面に周囲の紅葉の景色が映る幻想的風景に見とれた。川幅が広く奇岩や勇壮な奇壁がある一方、遊歩道は比較的狭く起伏のある川岸にある。川の中の飛び石橋

を三度も渡るスリル満点の遊歩道であったが、参加の日中の子供たちは嬉々として通り抜け、1時間余りの散策を楽しんだ。

その後房総半島を縦断、海沿いの勝浦を通り、鴨川「みんなの里」にて昼食。きれいに飾られた和食膳に中国人参加者は歓声をあげ、舌鼓を打ち、最後の買い物を楽しんだ。

休息の後は待望のみかん狩りで、南房総千倉オレンジセンターへと向かった。初めは皆、甘いみかんの木がわからず戸惑ったが、指導員の助けもあり最後は甘いみかんを十分味わい、収穫した。

北区日中恒例の友好バスハイイクが、11月23日に中伊豆方面に向け実施された。日本人11名、中国人28名、合計39名が参加した。高速に入るといきなりの大渋滞となったが、車中では全員が自己紹介、恒例のビンゴ大会で盛り上がった。

途中の車窓から見える富士山と紅葉に感動しつつ、目的地は三津シーパラダイス。イルカの曲芸に大人も中国の子供たちも大喜びした後、海産物店でアジの開き等の買い物をした。

帰路は再び高速の大渋滞で、予定より3時間遅れの午後9時半過ぎの帰宅であった。楽しい1日の別れを惜しみつつ、再会を約して解散。

渋谷区日中

渋谷区民フェスティバル



上：大人気のパンダの着ぐるみ
下：テントをバックの渋谷区日中の役員



渋谷区民フェスティバルが11月2、3日、代々木公園で開かれた。今年は大賑わいとなったが、蚊の季節も終わり、多くの人が出で賑わった。区内の小学校や少年スポーツ団体などの入場レードが、会場のサッカー場へと賑

トでは例年通り甘栗や中国産を販売した。今年にはテントを盛り上げようと、パンダの着ぐるみを購入して、役員が交代で着たところ、多くの子どもたちや親たちがパンダに集まって、写真を撮るなどの人だかりができた。中にはパンダから離れない子どもや、遠くから「パンダちゃん」と駆け寄ってくる子どもなど、大人気であった。

テントに寄ってくる人たちに、日中友好の大切さと呼びかけたが、パンダの効果もあってか、今年には甘栗の売り上げも伸びて、例年よりも2時間くらい早く、売り切れてしまった。



コッヘルでスープを作って乾杯!

今回は、広葉樹と針葉樹が織りなして展望も楽しめる尾根歩きが稲荷山コースで、直接山頂を目指す(一部の人はケーブルカーを利用)。高尾山ケーブルカー清滝駅の南側から稲荷山コースに入り、最初は急登が続いて、息を切らすメが山岳キャンプの雰囲気

11月16日(日)、昨年引き続き「高尾山日帰りハイイク」が開催された。今年には14名が参加、山頂からは八王子市街や新宿副都心方面の眺めがすばらしい。その先、登り下りを交えた尾根道は広々として明るさを増して。そして、最後の急な階段を上りきり、山頂に到着。

紅葉シーズンの真只中とあって、山頂は人でごった返している。やっとスペースを確保し、待ちに待った昼食。コッヘルで湯を沸かし、スープを作り、ほんの少しであるが山岳キャンプの雰囲気

高尾山日帰りハイイク

高尾山日帰りハイイク

11月16日(日)、昨年引き続き「高尾山日帰りハイイク」が開催された。今年には14名が参加、山頂からは八王子市街や新宿副都心方面の眺めがすばらしい。その先、登り下りを交えた尾根道は広々として明るさを増して。そして、最後の急な階段を上りきり、山頂に到着。

紅葉シーズンの真只中とあって、山頂は人でごった返している。やっとスペースを確保し、待ちに待った昼食。コッヘルで湯を沸かし、スープを作り、ほんの少しであるが山岳キャンプの雰囲気

を味わう。食事をしながら、会話が弾み交流が深まっていき、楽しいひとときを過ごした。

帰路はメインルートの1号路を下り、薬王院を経て清滝駅前広場に到着した。無事ケガ人もなく、ここで解散。(小野)

参加選手は前述の3団体20名の他に、中国マージャンを楽しむ中国人参加者全員に賞品が配られた。

多くの人が久しぶりに牌の感触を楽しんだ様子で、会場には笑顔があふれていた。優勝は内田慶選手(日健康)、準優勝が齋藤正選手、3位が高野正二選手(都日中)、4位に三柳鉄雄選手(千代田日中)がつけた。もともと実力のある選手たちの顔ぶれだ。

付属的に用意した「ピギナス・コーナー」も好評であった。(千代田区日中・西野)

北区日中

友好バスハイイク

北区日中恒例の友好バスハイイクが、11月23日に中伊豆方面に向け実施された。日本人11名、中国人28名、合計39名が参加した。高速に入るといきなりの大渋滞となったが、車中では全員が自己紹介、恒例のビンゴ大会で盛り上がった。

途中の車窓から見える富士山と紅葉に感動しつつ、目的地は三津シーパラダイス。イルカの曲芸に大人も中国の子供たちも大喜びした後、海産物店でアジの開き等の買い物をした。

帰路は再び高速の大渋滞で、予定より3時間遅れの午後9時半過ぎの帰宅であった。楽しい1日の別れを惜しみつつ、再会を約して解散。

参加選手は前述の3団体20名の他に、中国マージャンを楽しむ中国人参加者全員に賞品が配られた。

多くの人が久しぶりに牌の感触を楽しんだ様子で、会場には笑顔があふれていた。優勝は内田慶選手(日健康)、準優勝が齋藤正選手、3位が高野正二選手(都日中)、4位に三柳鉄雄選手(千代田日中)がつけた。もともと実力のある選手たちの顔ぶれだ。

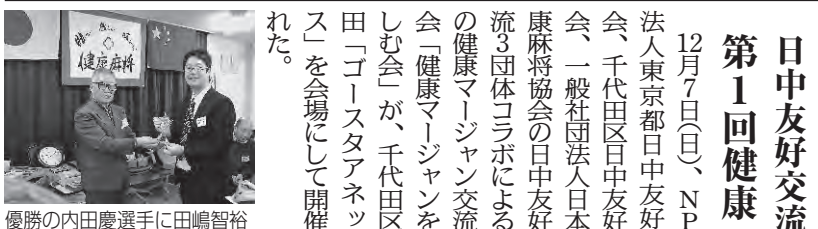


ランチバイキングでの昼食タイム

参加選手は前述の3団体20名の他に、中国マージャンを楽しむ中国人参加者全員に賞品が配られた。

多くの人が久しぶりに牌の感触を楽しんだ様子で、会場には笑顔があふれていた。優勝は内田慶選手(日健康)、準優勝が齋藤正選手、3位が高野正二選手(都日中)、4位に三柳鉄雄選手(千代田日中)がつけた。もともと実力のある選手たちの顔ぶれだ。

付属的に用意した「ピギナス・コーナー」も好評であった。(千代田区日中・西野)



優勝の内田慶選手に田嶋智裕理事長より千代田区長杯を贈呈

12月7日(日)、NPO 法人東京都日中友好協会、千代田区日中友好協会、一般社団法人日本健康麻将協会の日中友好交流3団体コラボによる初の健康マージャン交流大会「健康マージャンを楽しむ会」が、千代田区神田「ゴースタアネック」を会場にして開催された。

開催に先立ち、東京都日中を代表して齋藤成常務理事、千代田区日中、健康麻将協会を代表して田嶋智裕理事長が挨拶した。大会は半チャン4回戦、和気藹々、和やかな雰囲気のもと行われ、何のトラブルもなく終了した。

千代田区長杯が用意され、優勝者に日本健康麻将協会より贈呈された(写真)。

参加者全員に賞品が配られた。

ミニバザーも開催 品物のご提供大歓迎!

2015年日中女性新春の集い

日時：1月31日(土) 12時~14時30分
 場所：中華料理「新橋亭」(JR「新橋駅」日比谷口徒歩3分)
 会費：4,000円(当日申し受けます)
 申込締切：1月23日(金)

参加のお問い合わせ：電話 03-3295-8241 FAX：03-3295-8255
 Email：to-nicchu@jcf-tyo.net

一般社団法人 **健康麻将**

日本健康麻将協会

JAPAN KENKO-MAHJONG ASSOCIATION

本部事務局
 東京都千代田区神田錦町1-4
 日中友好協会4階(☎101-0054)
 TEL: 03-3294-4771 FAX: 03-3294-4772
 E-mail: info@kenko-mahjong.com
 URL: http://www.kenko-mahjong.com/

五反田ふれあい研修サロン
 東京都品川区西五反田2-4-2
 東海ビル4階(☎141-0031)
 TEL: 03-5496-5840 FAX: 03-5496-5841

迎春 2015

<p>東京都日中友好協会名誉会長 (公社)日中友好協会名誉副会長 大田区日中友好協会副会長</p> <p>貫洞哲夫</p>	<p>東京都日中友好協会副理事長 大田区日中友好協会監事</p> <p>川本淳子</p>	<p>東京都日中友好協会理事 葛飾区緑化推進協力員会長</p> <p>野瀬喬</p>	<p>東京都日中友好協会 役員一同</p> <p>西東京市日中友好協会</p>	<p>東京都日中友好協会会員 NTサービス(株)代表取締役</p> <p>中根純</p>	<p>東京都日中友好協会名誉会長 (株)ミノフアーゲン製薬代表取締役社長</p> <p>宇都宮徳一郎</p>	<p>東京都日中友好協会副理事長 渋谷区日中友好協会事務局 丸山不動産(株)代表取締役</p> <p>高野勇一</p>	<p>東京都日中友好協会副理事長 青梅市日中友好協会会長 東京都日中友好協会理事</p> <p>町田文子</p>	<p>東京都日中友好協会 役員一同</p> <p>有座猛</p>	<p>長崎唐通事平井家子孫十三代目 (株)ティ・エフ・ケイ代表取締役</p> <p>平井靖人</p>	<p>東京都日中友好協会常務副会長 豊島区日中友好協会副会長</p> <p>渡辺道代</p>	<p>東京都日中友好協会常務理事 渋谷区日中友好協会副会長</p> <p>丸山隆司</p>	<p>東京都日中友好協会理事 日本健康麻痺協会会長</p> <p>山下英夫</p>	<p>東京都日中友好協会 役員一同</p> <p>伊井健一郎</p>	<p>「富士山泰山友好山」提案締結 「自強術世界普及会」会長</p> <p>松澤光臣</p>	<p>東京都日中友好協会常務副会長 東京都日中友好協会理事</p> <p>尾崎隆信</p>	<p>東京都日中友好協会理事 日本健康麻痺協会副会長</p> <p>田邊恵三</p>	<p>株式会社白井工業研究所 代表取締役</p> <p>岩佐澄隆</p>	<p>東京都日中友好協会 役員一同</p> <p>宮崎幸夫</p>	<p>東京都日中友好協会常務副会長 大田区日中友好協会副会長</p> <p>中野修</p>	<p>東京都日中友好協会理事 東京教職員部会長</p> <p>小嶋雄二</p>	<p>東京都日中友好協会理事 東京教職員部会長</p> <p>宮崎ゆみ子</p>	<p>東京都日中友好協会常務理事 東京都日中友好協会理事</p> <p>松原忠義</p>	<p>東京都日中友好協会理事 東京都日中友好協会理事</p> <p>笹本直衛</p>	<p>東京都日中友好協会理事 東京都日中友好協会理事</p> <p>向山たつ美</p>	<p>(公社)日中友好協会常務理事 東京都日中友好協会理事</p> <p>永田哲二</p>	<p>東京都日中友好協会理事 東京都日中友好協会理事</p> <p>杉山政利</p>	<p>東京都日中友好協会理事 東京都日中友好協会理事</p> <p>吉田愛子</p>	<p>東京都日中友好協会顧問 (有)露満堂取締役</p> <p>村岡久平</p>	<p>東京都日中友好協会常務理事 遼寧本溪友好一〇〇年会代表幹事</p> <p>竹内彰一</p>	<p>東京都日中友好協会理事 東京都日中友好協会理事</p> <p>依光恒治</p>	<p>東京都日中友好協会顧問 渋谷区日中友好協会相談役</p> <p>片岡健</p>	<p>東京都日中友好協会常務理事 東京都日中友好協会理事</p> <p>橋本准子</p>	<p>工学院大学孔子学院 理事長</p> <p>水野明哲</p>	<p>東京都日中友好協会顧問 東京都日中友好協会顧問</p> <p>坂田和子</p>	<p>東京都日中友好協会理事 東京都日中友好協会理事</p> <p>前田久男</p>	<p>工学院大学孔子学院 学院長</p> <p>西園寺一晃</p>	<p>東京都日中友好協会顧問 東京都日中友好協会顧問</p> <p>松井幸雄</p>	<p>東京都日中友好協会常務理事 (株)亜東書店会長</p> <p>三好敏</p>	<p>中国料理 新橋亭</p> <p>新橋亭</p>	<p>東京都日中友好協会副理事長 東京都日中友好協会副理事長</p> <p>石田昌三九</p>	<p>東京都日中友好協会事務局 東京都日中友好協会理事</p> <p>栗山真之</p>	<p>NPO法人 東京太極拳協会</p> <p>東京太極拳協会</p>	<p>東京都日中友好協会副理事長 東京都日中友好協会副理事長</p> <p>海老澤ひさる</p>	<p>東京都日中友好協会理事 東京都日中友好協会理事</p> <p>伊藤美代子</p>	<p>日中友好促進 大田区議会議員連盟</p> <p>大田区議会議員連盟</p>	<p>東京都日中友好協会理事 中野区日中友好協会理事</p> <p>奥真理子</p>	<p>東京都日中友好協会理事 近代日本美術協会監事</p> <p>中村瑞子</p>	<p>中野区日中友好協会 会長</p> <p>上島昌之</p>	<p>墨田区議会国際親善議員連盟</p> <p>墨田区議会国際親善議員連盟</p>
--	---	---	--	---	---	--	---	---	---	---	--	--	---	---	--	---	---	--	--	--	---	---	---	--	--	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	--	---	--	---------------------------------------	--	--	--	---	--	---	---	--	--	--